



平成 20年 3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20年 2月 1日

上場会社名 スルガ銀行株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 8358

URL <http://www.surugabank.co.jp>

代表者 役職名 取締役社長 岡野 光喜

問合せ先責任者 役職名 執行役員常務経営企画部長 望月 和也

TEL (03) 3279 - 5527

(注)金額は百万円未満、比率は小数点第1位未満を切捨てて表示しております。

1. 平成20年 3月期第3四半期の連結業績(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	88,063	13.4	27,579	18.2	14,989	1.3
19年3月期第3四半期	77,625	8.2	23,333	31.5	14,786	36.2
19年 3月期	105,656		31,257		20,345	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	57	06	56	96
19年3月期第3四半期	56	70	56	58
19年 3月期	78	01	77	85

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)	1株当たり 純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	3,083,422	186,294	6.0	703	30
19年3月期第3四半期	3,012,637	170,938	5.7	653	79
19年 3月期	3,059,114	177,215	5.7	677	49

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 平成20年 3月期の連結業績予想(平成19年 4月1日～平成20年 3月31日) 【参考】

平成20年 3月期の通期の業績予想については、平成19年11月20日公表の数値から変更はありません。

平成20年 3月期の連結業績予想(平成19年11月20日公表値)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	120,000	13.5	36,000	15.1	20,000	△ 1.6	76	10

(%表示は、対前期増減率)

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。]

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報 財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、資金運用収益および役務取引等収益が順調に増加したことにより、前年同期比 104 億 38 百万円増加の 880 億 63 百万円となりました。経常費用は、預金利息等の資金調達費用の増加を主因に、前年同期比 61 億 92 百万円増加の 604 億 84 百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比 42 億 46 百万円増加し、275 億 79 百万円となりました。四半期純利益は、経常利益の増加が会計制度の変更に伴う繰引当金の計上等を上回り、前年同期比 2 億 3 百万円増加し 149 億 89 百万円となり、当初計画どおり順調に推移しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

預金の期末残高は、個人預金が順調に増加したことにより、前年同期比 615 億 65 百万円増加し、2 兆 8,561 億 3 百万円となりました。貸出金の期末残高は、個人ローンが順調に増加した結果、前年同期比 706 億 62 百万円増加し、2 兆 2,755 億 95 百万円となりました。有価証券の残高は、前年同期比 213 億 41 百万円増加の 4,835 億 23 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 20 年 3 月期の連結業績予想については、平成 19 年 11 月 20 日公表の数値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当社は中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の「簡便な手続き」を採用しております。なお、四半期財務 業績の概況に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

〔簡便な手続き〕の内容〕

1. 貸倒引当金の計上基準

平成 19 年 12 月末時点の債務者格付に基づく対象残高に平成 19 年 9 月期で使用した貸倒実績率を適用して算出しております。

2. 法人税等の計上基準

当第 3 四半期の税金費用については、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(役員退職慰労引当金の計上基準)

役員への退職慰労金の支払いに備えるため、内規に基づく支給見積額のうち当四半期連結会計期間末までに発生していると認められる額を計上しております。

従来、役員退職慰労金は、支出時に費用処理しておりましたが、租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い(日本公認会計士協会監査保証実務委員会報告第 42 号平成 19 年 4 月 13 日)が平成 19 年 4 月 1 日以降開始する連結会計年度から適用されることに伴い、当連結会計期間から同報告を適用しております。

これにより従来の方法に比べ、営業経費は 117 百万円、特別損失は 2,394 百万円それぞれ増加し、経常利益は 117 百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は 2,512 百万円減少しております。

(睡眠預金払戻損失引当金の計上基準)

利益計上した睡眠預金について預金者からの払戻請求による払戻損失に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の払戻損失見込額を計上しております。利益計上した睡眠預金の預金者への払戻損失は、従来払戻時の費用として処理しておりましたが、租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い(日本公認会計士協会監査保証実務委員会報告第 42 号平成 19 年 4 月 13 日)が平成 19 年 4 月 1 日以後開始する連結会計年度から適用されることに伴い、当連結会計年度から同報告を適用しております。

これにより従来の方法に比べ、その他経常費用は 18 百万円、特別損失は 267 百万円それぞれ増加し、経常利益は 18 百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は 285 百万円減少しております。

(有形固定資産の減価償却の方法の変更)

平成 19 年度税制改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。なお、この変更による影響は軽微であります。

(追加情報)

当連結会計期間より平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額に達した連結会計年度の翌連結会計年度以後、残存簿価を 5 年間で均等償却しております。なお、これに伴う影響は軽微であります。

4. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(金額単位 百万円)

科 目	当四半期末(A) (平成20年3月期 第3四半期末)	前年同四半期末(B) (平成19年3月期 第3四半期末)	比 較 (A - B)	(参考)前期末 (平成19年3月期末) (C)	比 較 (A - C)
(資産の部)					
現金預け金	58,082	59,900	△ 1,818	102,133	△ 44,051
コールローン及び買入手形	180,787	204,453	△ 23,666	170,558	10,229
買入金銭債権	-	396	△ 396	396	△ 396
商品有価証券	0	500	△ 500	499	△ 499
金銭の信託	2,223	2,061	162	2,188	35
有価証券	483,523	462,182	21,341	465,467	18,056
貸出金	2,275,595	2,204,933	70,662	2,242,682	32,913
外国為替	2,977	3,308	△ 331	3,207	△ 230
その他資産	37,783	36,527	1,256	32,651	5,132
有形固定資産	42,001	42,513	△ 512	41,901	100
無形固定資産	11,944	11,269	675	11,386	558
繰延税金資産	20,577	18,019	2,558	16,510	4,067
支払承諾見返	6,400	7,824	△ 1,424	7,467	△ 1,067
貸倒引当金	△ 38,476	△ 41,252	2,776	△ 37,937	△ 539
資産の部合計	3,083,422	3,012,637	70,785	3,059,114	24,308
(負債の部)					
預金	2,856,103	2,794,538	61,565	2,832,085	24,018
コールマネー及び売渡手形	2,283	2,382	△ 99	2,361	△ 78
借入金	5,897	9,042	△ 3,145	8,983	△ 3,086
外国為替	3	9	△ 6	12	△ 9
その他負債	23,487	27,745	△ 4,258	30,258	△ 6,771
賞与引当金	5	12	△ 7	546	△ 541
役員賞与引当金	-	-	-	51	△ 51
退職給付引当金	143	144	△ 1	133	10
役員退職慰労引当金	2,516	-	2,516	-	2,516
睡眠預金払戻損失引当金	285	-	285	-	285
特別法上の引当金	0	0	-	0	-
支払承諾	6,400	7,824	△ 1,424	7,467	△ 1,067
負債の部合計	2,897,127	2,841,699	55,428	2,881,899	15,228
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	30,043	30,043	-	30,043	-
資本剰余金	19,489	18,640	849	18,640	849
利益剰余金	135,421	118,009	17,412	123,571	11,850
自己株式	△ 1,977	△ 3,753	1,776	△ 3,699	1,722
株主資本合計	182,976	162,939	20,037	168,555	14,421
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	2,053	7,528	△ 5,475	8,169	△ 6,116
繰延ヘッジ損益	71	64	7	55	16
評価・換算差額等合計	2,124	7,593	△ 5,469	8,224	△ 6,100
新株予約権	191	42	149	68	123
少数株主持分	1,002	362	640	366	636
純資産の部合計	186,294	170,938	15,356	177,215	9,079
負債及び純資産の部合計	3,083,422	3,012,637	70,785	3,059,114	24,308

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化しております。

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(金額単位 百万円)

科 目	当四半期(A) (平成20年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成19年3月期 第3四半期)	比 較 (A - B)	(参考)前期 (平成19年3月期)
経 常 収 益	88,063	77,625	10,438	105,656
資 金 運 用 収 益	70,152	61,301	8,851	82,908
う ち 貸 出 金 利 息	63,560	57,068	6,492	77,113
う ち 有 価 証 券 利 息 配 当 金	4,310	2,740	1,570	3,669
役 務 取 引 等 収 益	11,231	10,487	744	14,271
そ の 他 業 務 収 益	4,297	5,001	△ 704	7,313
そ の 他 経 常 収 益	2,381	836	1,545	1,163
経 常 費 用	60,484	54,292	6,192	74,398
資 金 調 達 費 用	11,315	7,792	3,523	10,970
う ち 預 金 利 息	7,638	3,495	4,143	5,371
役 務 取 引 等 費 用	6,187	5,301	886	7,400
そ の 他 業 務 費 用	3,595	3,699	△ 104	5,382
営 業 経 費	30,654	29,094	1,560	38,954
そ の 他 経 常 費 用	8,731	8,404	327	11,689
経 常 利 益	27,579	23,333	4,246	31,257
特 別 利 益	990	1,856	△ 866	3,003
特 別 損 失	2,866	152	2,714	219
税金等調整前四半期(当期)純利益	25,703	25,037	666	34,042
法人税、住民税及び事業税	10,587	10,124	463	12,509
法人税等調整額	-	-	-	1,055
少数株主利益	126	125	1	132
四半期(当期)純利益	14,989	14,786	203	20,345

(注)1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化しております。

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(平成20年3月期 第3四半期)

(金額単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	30,043	18,640	123,571	△ 3,699	168,555
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 3,140		△ 3,140
四半期純利益			14,989		14,989
自己株式の取得				△ 126	△ 126
自己株式の処分		848		1,848	2,697
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	—	848	11,849	1,722	14,420
平成19年12月31日残高	30,043	19,489	135,421	△ 1,977	182,976

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計			
平成19年3月31日残高	8,169	55	8,224	68	366	177,215
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						△ 3,140
四半期純利益						14,989
自己株式の取得						△ 126
自己株式の処分						2,697
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 6,116	16	△ 6,099	122	636	△ 5,341
当四半期中の変動額合計	△ 6,116	16	△ 6,099	122	636	9,079
平成19年12月31日残高	2,053	71	2,124	191	1,002	186,294

(注)1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化しております。

スルガ銀行(株) (8358) 平成20年 3月期 第3四半期財務・業績の概況

前年同四半期(平成19年3月期 第3四半期)

(金額単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	30,043	18,640	105,886	△ 3,854	150,716
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 2,601		△ 2,601
役員賞与			△ 50		△ 50
四半期純利益			14,786		14,786
自己株式の取得				△ 122	△ 122
自己株式の処分			△ 12	175	163
連結子会社保有自己株式 (当社株式)の変動分				47	47
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	-	-	12,123	100	12,223
平成18年12月31日残高	30,043	18,640	118,009	△ 3,753	162,939

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高	7,306	-	7,306	-	306	158,329
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						△ 2,601
役員賞与						△ 50
四半期純利益						14,786
自己株式の取得						△ 122
自己株式の処分						163
連結子会社保有自己株式 (当社株式)の変動分					△ 47	-
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	221	64	286	42	103	432
当四半期中の変動額合計	221	64	286	42	55	12,608
平成18年12月31日残高	7,528	64	7,593	42	362	170,938

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化しております。

スルガ銀行(株) (8358) 平成20年 3月期 第3四半期財務・業績の概況

(参考)前期(平成19年3月期)

(金額単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	30,043	18,640	105,886	△ 3,854	150,716
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)1.			△ 1,300		△ 1,300
剰余金の配当			△ 1,300		△ 1,300
役員賞与(注)1.			△ 50		△ 50
当期純利益			20,345		20,345
自己株式の取得				△ 168	△ 168
自己株式の処分			△ 9	259	249
連結子会社保有自己株式 (当社株式)の変動分				63	63
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	-	-	17,685	154	17,839
平成19年3月31日残高	30,043	18,640	123,571	△ 3,699	168,555

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	其他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高	7,306	-	7,306	-	306	158,329
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当(注)1.						△ 1,300
剰余金の配当						△ 1,300
役員賞与(注)1.						△ 50
当期純利益						20,345
自己株式の取得						△ 168
自己株式の処分						249
連結子会社保有自己株式 (当社株式)の変動分					△ 63	-
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)	862	55	917	68	122	1,109
連結会計年度中の変動額合計	862	55	917	68	59	18,885
平成19年3月31日残高	8,169	55	8,224	68	366	177,215

(注)1. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

2. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(4) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成20年3月期 第3四半期)

(金額単位 百万円)

	銀行業	その他	計	消去又は 全社	連結
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	79,666	8,397	88,063	—	88,063
(2) セグメント間の内部経常収益	199	2,819	3,018	(3,018)	—
計	79,865	11,216	91,082	(3,018)	88,063
経常費用	50,662	12,773	63,435	(2,951)	60,484
経常利益(△は経常損失)	29,203	△ 1,556	27,647	(67)	27,579

前年同四半期(平成19年3月期 第3四半期)

(金額単位 百万円)

	銀行業	その他	計	消去又は 全社	連結
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	69,971	7,654	77,625	—	77,625
(2) セグメント間の内部経常収益	227	2,600	2,827	(2,827)	—
計	70,199	10,254	80,453	(2,827)	77,625
経常費用	47,292	9,680	56,973	(2,680)	54,292
経常利益	22,907	573	23,480	(147)	23,333

(参考)前期(平成19年3月期)

(金額単位 百万円)

	銀行業	その他	計	消去又は 全社	連結
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	94,806	10,849	105,656	—	105,656
(2) セグメント間の内部経常収益	314	2,848	3,163	(3,163)	—
計	95,121	13,698	108,819	(3,163)	105,656
経常費用	64,672	12,736	77,409	(3,010)	74,398
経常利益	30,448	962	31,410	(152)	31,257

(注)1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 事業区分は、連結会社の事業の内容により区分しております。なお、その他は、リース業務、クレジットカード業務等であります。

3. 一般企業の売上高および営業損益に代えて、それぞれ経常収益および経常利益を記載しております。

2. 所在地別セグメント情報

連結会社は海外に営業拠点を有していないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

3. 国際業務経常収益

当四半期(平成20年3月期 第3四半期)

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

前年同四半期(平成19年3月期 第3四半期)

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

(参考)前期(平成19年3月期)

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

平成20年 3月期 第3四半期決算 説明資料

1. 平成20年 3月期 第3四半期損益概況(単体)

(金額単位 億円)

	平成20年 3月期 第3四半期(A) (9ヵ月間)	平成19年 3月期 第3四半期(B) (9ヵ月間)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年 3月期 通期実績	平成20年 3月期 通期業績予想 公表値
業務粗利益	615	572	43	769	820
うち資金利益	573	523	50	703	
うち役員等取引利益	39	41	△ 2	55	
うちその他業務利益	1	7	△ 6	10	
コア業務粗利益(注)2	614	566	48	760	
経 費	298	283	15	377	
うち人件費	105	103	2	135	
うち物件費	174	162	12	220	
コア業務純益(注)3	315	283	32	382	
一般貸倒引当金繰入	△ 21	1	△ 22	18	
業務純益	337	287	50	372	425
臨時損益	△ 53	△ 60	7	△ 68	
うち株式等損益	2	0	2	0	
経常利益	284	227	57	304	365
特別損益	△ 18	16	△ 34	27	
税引前四半期(当期)純利益	265	244	21	332	
法人税、住民税及び事業税	109	99	10	123	
法人税等調整額	-	-	-	7	
四半期(当期)純利益	156	145	11	200	205

与信費用(注)4	33	63	△ 30	84	
一般貸倒引当金繰入	△ 21	1	△ 22	18	
不良債権処理額	55	61	△ 6	65	
償却債権取立益	9	17	△ 8	28	
実質与信費用(注)5	23	45	△ 22	55	43

(注)1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益

3. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入－国債等債券損益

4. 与信費用＝一般貸倒引当金繰入＋不良債権処理額

5. 実質与信費用＝与信費用－償却債権取立益

平成20年 3月期第3四半期までの損益状況は順調に推移しており、平成19年11月20日に公表した平成20年 3月期通期の業績見通しに変更はありません。

2. 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

	(金額単位 億円)		(参考) (金額単位 億円)
	平成19年 12月末	平成18年 12月末	平成19年 9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	153	165	150
危険債権	341	418	345
要管理債権	327	396	335
合計 (金融再生法ベースの開示額)	822	979	831
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	3.57 %	4.39 %	3.62 %

(注) 1. 総与信額＝貸出金＋外国為替＋貸出金未収利息＋支払承諾見返＋貸付有価証券＋貸出金に準ずる仮払金＋当社保証付私募債

2. 上記の平成19年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しております。

3. 債務者区分等の関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

危険債権

要管理債権

自己査定における「実質破綻先」、「破綻先」に対する債権

自己査定における「破綻懸念先」に対する債権

自己査定における「要注意先」に対する債権のうち、債権毎の区分で「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権

4. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

3. 自己資本比率(国内基準)

(1) 単体

	平成20年 3月末(予想値)
単体自己資本比率	11.3%程度
単体Tier I 比率	10.8%程度

(参考)

	平成19年 9月末(実績)
	11.09%
	10.55%

(2) 連結

	平成20年 3月末(予想値)
連結自己資本比率	11.2%程度
連結Tier I 比率	10.7%程度

(参考)

	平成19年 9月末(実績)
	11.03%
	10.49%

(注) 1. 上記予想値(単体、連結)は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

(金額単位 億円)

(参考) (金額単位 億円)

	平成19年 12月末				平成18年 12月末			
	時 価	評 価 差 額			時 価	評 価 差 額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	4,784	33	139	105	4,564	124	216	92
株式	476	99	129	30	537	193	203	10
債券	3,849	△ 46	5	51	3,596	△ 67	1	69
その他	457	△ 19	4	24	430	△ 0	12	12

平成19年 9月末			
時 価	評 価 差 額		
	うち益	うち損	
4,887	75	168	92
523	145	159	14
3,889	△ 61	2	64
474	△ 7	5	13

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

3. 満期保有目的の債券および時価のある子会社・関連会社株式はありません。

5. デリバティブ取引(単体)

(1) 金利関連取引

ヘッジ会計が適用されているため、該当ありません。

(2) 通貨関連取引

(金額単位 億円)

(参考) (金額単位 億円)

区 分	種 類	平成19年 12月末			平成18年 12月末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
店 頭	為替予約	44	0	0	53	△ 0	△ 0

平成19年 9月末		
契約額等	時 価	評価損益
47	0	0

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

6. 個人預り資産の残高(単体)

	平成19年 12月末	平成18年 12月末比		平成18年 12月末	(参考)(金額単位 億円)
		金額	伸率		
個人預り資産残高	23,597	888	3.9%	22,709	平成19年 9月末
うち円貨預金	20,177	259	1.3%	19,918	23,226
うち外貨預金	44	4	10.0%	40	19,868
うち公共債	491	32	6.9%	459	41
うち投資信託	1,543	321	26.2%	1,222	493
うち個人年金保険	1,304	250	23.7%	1,054	1,533
うち一時払終身保険	36	21	140.0%	15	1,258
					31

(注)記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

7. 預金・貸出金の残高(単体)

	平成19年 12月末	平成18年 12月末比		平成18年 12月末	(参考)(金額単位 億円)
		金額	伸率		
預金(末残)	28,578	622	2.2%	27,956	平成19年 9月末
うち円貨預金	28,119	711	2.5%	27,408	28,641
うち外貨預金	458	△ 90	△ 16.4%	548	27,865
個人預金	20,221	263	1.3%	19,958	775
					19,909
貸出金(末残)	22,787	700	3.1%	22,087	22,752
うち円貨貸出金	21,445	659	3.1%	20,786	21,421
うち外貨貸出金	1,341	40	3.0%	1,301	1,331
個人ローン	17,211	848	5.1%	16,363	17,001
うち住宅ローン	14,875	644	4.5%	14,231	14,697
	当第3四半期 (平成19年 4月～12月)	前第3四半期比		前第3四半期 (平成18年 4月～12月)	平成19年 9月末
		金額	伸率		
預金(平残)	27,770	596	2.1%	27,174	27,717
貸出金(平残)	22,050	586	2.7%	21,464	21,994

(注)記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

8. 貸出金・預金の利回り(単体)

(全体)	当第3四半期(A) (平成19年 4月～12月)	前第3四半期(B) (平成18年 4月～12月)	比較 (A)-(B)	(参考)(単位 %)
貸出金利回り	3.74	3.46	0.28	平成19年 9月期
預金利回り	0.36	0.17	0.19	3.72
預貸金粗利ざや	3.37	3.29	0.08	0.35
				3.36
(国内)	当第3四半期(A) (平成19年 4月～12月)	前第3四半期(B) (平成18年 4月～12月)	比較 (A)-(B)	(参考)(単位 %)
貸出金利回り	3.62	3.29	0.33	平成19年 9月期
預金利回り	0.28	0.11	0.17	3.60
預貸金粗利ざや	3.33	3.18	0.15	0.27
				3.32

以上